広報 びらとり

2011（平成 23 年）

10

No.609

新しい鮭を迎える儀式「アシリチェㇷ゚ノミ」

二風谷　オサツ沢（9/27）

今月号は…

❍第 32 回びらとり沙流川まつり
❍町のひろば
❍教育委員会からのお知らせ
❍すこやかだより
❍図書館へいこう ・・・ ほか

ＳＴＶラジオ公開録音ゲスト、さくら まや さんの熱唱

３２ æ ˘ヒ„く ´ヒ

町内最大イベント「びらとり沙流川まつり」が、９月18日、二風谷ファミリーランドで開催されました。

雨が降ったり止んだり、あいにくの天気にもかかわらず、町内外から約５千人もの観光客が訪れ、賑わいを見せました。

この日は、ＹＯＳＡＫＯＩソーラン祭り日高支部大会も併催され、日高管内はもとより、札幌のチームにも参加いただき、フィナーレでは、場内一体になった壮大な踊りが展開されました。

また、午後からは、北海道警察音楽隊の演奏が行われた後、ＳＴＶラジオの公開録音がありました。ゲストにちびっこ演歌歌手、さくら まや さんが出演し、会場のファンと握手をしてふれあい、川上町長との掛けあいでは愛らしい一面を見せるなど、楽しいひと時になりました。

降りしきる雨にも負けず熱演した、平取義経なるこ会

北海道警察カラーガード隊によるドリル演技

雨の中でも、びらとり和牛を美味しくいただきました

大好評!! ドネルケバブ

皆さんのご協力により、まつり会場は
きれいな中で運営する事ができました

和牛よ当たれ!3,000 本の特産品抽選会

Town Information
いきいき びらとり
町のひろば

バードの足跡をここに標す
イザベラ・バードの道を辿る会（9/10）

英国の女性旅行家であるイザベラ・バードは、明治 11 年に北海道を旅する中、平取町にも訪れ現在の義経神社近くに滞在した歴史があります。

そこで、辿る会では、町民税 1％まちづくり事業により、バードの足跡を紹介する解説板を義経神社駐車場に設置し、お披露目式を行いました。金子正美 会長と、川上町長によりカバーが外され、新たな観光スポットが誕生しました。

また、この解説板は、紫雲古津大橋付近にも既に設置されています。

魅力ある学校づくりに向けて
平取高校の未来を創る会（9/21）

「平取高校の未来を創る会」が開催され、生徒確保対策等について話し合われました。

現在、平取高校では特色ある学校づくりのため、「進学」「福祉」「教養」の 3 コースを設置しています。中でも福祉コースは、介護福祉士の受験資格を得られることが魅力でしたが、法改正に伴い、平成 26 年度入学生からは、取得単位の増加が見込まれ、普通科高校での福祉コースの実施は困難となる状況です。

会では今後、将来展望を見据える中、検討委員会を設置し、生徒確保の具体策を検討していきます。

旧平取小学校からの贈り物
小平　宮崎　忠男 さん（9/29）

旧平取小が取り壊されて約 40 年、解体に携わった宮崎さんは、ご自身も通った思い出ある校舎材を保存していましたが、この度、これを利用して何か恩返しできないかと考え、カンナ掛けの技で立派な応接テーブルに作り変え、平取小学校へ寄贈されました。

道内でも珍しい大きな 1 枚物のカツラ材で作られたテーブルは、当時を思わせる部分も残っています。中村校長から「来客者、児童に機会があればこの経緯を話し、大切にしたい」とお礼の言葉が述べられると、宮崎さんは「素晴らしいところにおいていただき感謝します」と話していました。

平取をもっと知って
びらとりトマト・和牛フェア（9/30）

町に所縁のある方々を中心に、特産品のトマト、和牛を味わってもらいたいと、平取町地域資源活用再生協議会（佐々憲一会長）が、札幌グランドホテルで開いた立食パーティーに約300名が集まり、「びらとりの味」を堪能しました。

会場には、豪華でおいしい料理25品がずらっと並び、中でも、シェフが目の前で焼く和牛ステーキは大人気でした。

また、協議会が委嘱しているトマト大使6名も駆けつけ、大いに平取町をＰＲしてくれました。

味わい深い、秋の恵
穀物の収穫体験交流事業（10/2）

雨天のため、アイヌ文化情報センターで行われたイオル再生事業「穀物の収穫体験」。

穀物の刈り取りはできませんでしたが、参加した子どもたちは、イナキビの穂をカワシンジュガイを加工した「ピパ」を使って丁寧にむしり取り、収穫を祝う儀礼、儀式を行った後は、石臼を挽いたり、イナキビ団子作りやソバ打ちの体験もしました。

また、今年の試食会は、地元からマツタケご飯、チェプオハウ（魚汁）が提供され、みんなでにぎやかなテーブルを囲みました。

100歳表彰おめでとうございます
振内町　渡邊　とめ さん（10/5）

老人の日を記念し、内閣総理大臣から贈られる百歳高齢者への祝状を、渡邊とめさんが受賞しました。

川上町長より、入所先施設での伝達となりましたが、食欲もあり、お元気にお過ごしとのことです。

これからも、長生きしてくださいね。

❖ご寄付ありがとうございます

寄付のほか、クリスチャンラッセンの絵画をご寄贈いただきました。

教育文化推進事業へ

札幌市　森 多賀子 さま

町内の小学生に「こども手帳」をご寄贈いただきました。

子供育成事業へ

財団法人 日本公衆電話会 さま

「被災した人たちに何かできることを」の思いが通じて

～平取中学校　合唱で土田英順氏（チェリスト）とジョイントコンサート～

「東日本大震災で被災した人たちのために私たちにできることを何かしよう…」という生徒たちの話し合いの声が、道内各地で 80 回に及ぶチャリティーコンサートを開いているチェリスト・土田英順氏の耳に届き、9 月 30 日、平取中学校での「土田英順　東日本大震災チャリティー　チェロ・コンサート」が実現しました。

第 1 部は各学年の合唱で始まり、第 2 部では土田氏がバッハの「無伴奏組曲 1 番」など 11 曲を演奏。最後に震災復興への応援ソング「We are the one」の全員合唱に、土田氏のチェロが加わり、初めて経験する重厚なハーモニーに演奏者、聴衆が共に感動。会場からは大きな拍手に加えて「いいなぁ！」「すごい！」などの賞賛と励ましの声があがりました。

この後、平取中学校では、参観の皆さんと土田氏から寄せられた義援金合計 60,281 円を、ユニセフを通じて被災地へ送るとともに、取り組みの様子や励ましのメッセージをビデオレターにまとめて、自分たちの心を直接、福島の中学生の皆さんに届ける予定です。

普段の練習に加え、新たな技に挑戦

～紫雲古津小学校で一輪車講習会～

今では紫雲古津小学校の運動会に欠かせないプログラムとなっている一輪車の集団演技。その技は代々の上級生からが引き継がれてきました。

その技をさらにグレードアップさせようと、8 月 30 日、ベルマーク教育助成財団の支援を受け、日本一輪車協会から 2 名の指導者を招いての講習会が開催されました。

最初に行われた指導員の模範演技は、大きな歓声と拍手に包まれ、そのあとの説明、解説も熱心に聞き入り、子どもたちはやる気満々。屋外での実技指導は、下級生から上級生へと 3 つの段階に分かれて行われました。

講師の指導に真剣な眼差しの子どもたち

2 年生でも、足を前後に漕いでその場にとどまる「アイドリング」ができるようになったり、3 年生以上では、これまでやったことのない「メガネ」や「パンク」という集団演技にも挑戦しました。

11 月には 2 人の一年生も加わって全校発表会が行われます。この日の講習会の成果がどんな形で披露されるのか、期待が膨らむ一輪車講習会でした。

消防車や救急車にも乗りました

～３・４年生の町内めぐり・社会見学～

社会科学習の一環として行われる「町内めぐり・社会科見学」。今年も、町内全小学校３・４年生が４つのグループに分かれて実施されました。

９月８日、まず、平取小学校４年生と紫雲古津小学校３・４年生が消防署を訪問。たくさんの種類の消防車や救急車について署員から説明を受け、実際に乗り込んだり、機材に触れるなど、教室とはひと味違う学習に夢中になっていました。

また、衛生施設組合（リサイクルセンター）ではビデオでリサイクルの仕組みを勉強し、事前学習で用意した質問を発表。工場に入って実際にペットボトルやプラスティックの処理される行程を興味深く観察する様子や、説明を聞いて熱心にメモする姿が見られました。

平取中学校の太陽光発電の実績　～年間使用量の 15.5% を補う～

平取中学校の太陽光発電システムについては、国からの交付金等を財源に、昨年７月に竣工し、８月から本格稼働となりました。太陽光により発電されている状況については、毎日データ集積がされており、今回、１年間の実績について報告します。また、発電の実績に合わせて、平取中学校の電力使用量と太陽光発電システムの発電量の関係についても、合わせて報告します。

【発電量実績等】

年・月（四半期毎）	日射量 (kw/㎡)	平均気温（℃）	発電量（kwh）	売電量（kwh）	売電金額（円）
平成 22 年９月～ 11 月	0.16	11.2	6,273.7	550	13,200
12 月～平成 23 年２月	0.14	-3.1	5,345.6	280	6,720
３月～５月	0.19	4.7	7,788.8	1,010	24,240
６月～８月	0.17	18.8	6,751.6	990	23,760
１年間計	（平均）0.16	（平均）7.9	26,159.7	2,830	67,920

太陽光発電に適している季節は、日照時間が長くても、暑すぎると発電効率が悪くなり、気温があまり高くならない時期の方が効率が良くなると言われています。この１年間の発電状況では、今年の３月の発電量が一番多く、ある程度の好天と気温が関わっていると思われます。

なお、学校が休校しているときや、夏・冬休みなど、発電量が使用料を上回る時には、北海道電力に売電されています。

【導入の効果】

○年間削減量は　26,159.7kwh

　※年間の削減電力費用は 321,503 円

○年間 CO2（二酸化炭素）削減効果

　13.86 ｔ（北海道版排出係数　0.53kg - CO2 ／ kwh）

【平取中学校年間使用量割合】

平成 21 年度の年間の電力使用量は 168,029kw となっており、その年により使用量は異なるものの、この１年間の太陽光発電量で換算すると 15.5％を太陽光エネルギーで補っていることになります。

教育委員会からのお知らせ

ストリングラフィ公演　～子ども芸術劇場～

舞台芸術の鑑賞を通して、小中学生に豊かな感性を育んでもらう「子ども芸術劇場」では、9月6日、紙コップと糸だけで作られた、世界唯一の巨大楽器「ストリングラフィ」の公演が行われました。

ストリングラフィは、当日出演された作曲家の水嶋一江氏により発案創作されたもので、中央公民館ステージいっぱいに張りめぐらされた糸を縦横に操って、クラシックからアニメまで幅広い曲が披露されました。また、児童生徒が直接糸に触れ、鳥の鳴き声などのに挑戦するコーナーもあり、驚きと楽しさ溢れるコンサートとなりました。

そば打ち講座　～成人文化講座～

9月15日に中央公民館にて、日本全麺協会員、吉岡宏直氏（農業改良普及センター日高西部支所長）を講師に「そば打ち講座」を16名の参加者にて開催しました。吉岡氏は前任地、新十津川町のそば道場「夢創庵」の会員のため、そのメンバーも来町し、講座の協力をしていただきました。

キッズチャレンジ THE あぐり

小学生14名が参加した今年の「キッズチャレンジTHE あぐり（トマト栽培）」は、9月3日に最終回を迎え、見事に成長したトマトに感動しながらの収穫、そして、そのトマトを使ったピザ作りに挑戦しました。

子どもたちは、農協青年部の方を始め、これまでご協力くださった皆さんに食べてもらおうと、感謝の気持ちを込めて作り、試食会では「おいしいね」と口一杯に頬張っていました。

また、この日のことは、子どもたち自身がビデオカメラで撮影し、南あわじ市の呼びかけで「アジア国際子ども映画祭」に出展することになりました。

秋風を感じながら疾走

～町民マラソン大会～

9月25日、本町親水公園において第28回町民マラソン大会が開催され、秋空の下、延べ90人が参加し健脚を競いました。

今年で3年目となる幼児の部では、15名が参加し、上位2名が大会記録を更新したほか、今年から新たに加わった駅伝では、2チームの参加でしたが、接戦となる緊迫したレースになりました。

当日は一時小雨が降りましたが、参加者はゴールを目指して懸命に走り、白熱した大会となりました。

◇各部門1位◇

※備考欄、「新」は大会新記録

部　門	距離	氏　名	学校名等	記　録	備考
幼児　男子	1km	丸山　大翔	弥生保	5分13秒47	新
女子	1km	小向　杏実	弥生保	5分42秒89	
小学生　1年　男子	1km	森島　隼佑	平　取	5分05秒40	
女子	1km	原田　奈央	平　取	5分15秒76	
小学生　2年　男子	1km	川上真那心	平　取	4分35秒65	
女子	1km	藤江　悠乃	振　内	4分54秒87	
小学生　3年　男子	2km	小向　敦士	貫気別	8分50秒42	
女子	2km	吉田　聖那	平　取	9分34秒33	
小学生　4年　男子	2km	伊東　和陽	貫気別	8分17秒09	
女子	2km	渡部　黎	平　取	8分40秒83	
小学生　5年　男子	3km	藤本　朝陽	平　取	13分58秒50	
女子	3km	森島　葵	平　取	14分04秒49	
小学生　6年　男子	3km	稲原　克将	平　取	13分05秒97	
女子	3km	戸城　奈緒	振　内	17分17秒24	
中学生　1年　女子	4km	水谷　朱里	平　取	16分33秒61	
中学生　2・3年　男子	6km	盛　潤弥	平　取	27分40秒94	
女子	4km	小野寺菜月	平　取	16分30秒28	新
青年(30歳未満)男子	6km	鈴木三二男	川　向	26分03秒41	
女子	4km	山道　あや	本　町	33分51秒29	
成年A(30～39歳)女子	3km	丸山　美穂	貫気別	15分34秒60	
成年B(40～49歳)女子	3km	樫野久美子	平　取	16分26秒33	
壮年(50歳以上)男子	3km	前川　光広	荷　負	13分58秒02	
女子	3km	大塚恵美子	平　取	15分43秒61	
駅　伝	4km	滝　渚紗、滝　侑里 小野寺菜月、田中　真綾		15分38秒94	

スポーツ少年団紹介

平取サッカースポーツ少年団

○創立年　平成14年
○指導者数　8名
（指導代表　木田　光治）
○団員数　17名

少子化により今年から富川少年団との合同チーム「エストレヤFC」として大会に出場しています。練習は平取と富川でそれぞれ2回ずつ、週4回行っています。

サッカーでは「自由な発想」でプレーできることが最大の面白さですが、答えがない分、逆に難しさでもあります。

「選手自らが考える」ことをテーマとし、日々の練習に皆、一生懸命、元気いっぱい頑張っています。

最近の試合結果

○第14回シンザンカップサッカー大会（9/24.25 浦河町）
1回戦　対　伏古北少年団　2－0
準決勝　対　浦河少年団　0－0（PK4－2）
決勝戦　対　札幌ジュニア　0－1
【結果】準優勝

○第21回苫小牧民報杯争奪少年交歓会（5/14 苫小牧市）
1回戦　対　苫小牧中央　1－0
2回戦　対　新冠少年団　0－0（PK6－5）
準決勝　対　白老少年団　1－3
3位決定戦　対　ＹＥＬＬ　1－2
【結果】4位

目指せ!!はつらつ健康

Health Information

すこやかだより

ー保健福祉課ー

受診されましたか？『特定健診・後期高齢者健診』

『特定健診・後期高齢者健診』も４年目となり、お手元に届く受診券にも馴染みがでてきたのではないでしょうか。

今年度も、国民健康保険に加入している40歳～74歳までの皆さんと、後期高齢者医療制度に加入している皆さんには、それぞれ受診券を送付してます。それ以外の被用者保険等に加入している方やそのご家族の方には加入している健康保険から受診券が送付されます。

《病気を見つける健診》から《病気になりやすいかどうかをみる健診》に変わったことで、健診内容も変更されてますが、町では心電図検査を独自に追加するなど、健診内容の充実化を図っています。

受診券について

基本的には受診券が無ければ特定健診や後期高齢者健診を受ける事が出来ないため、お手元に届いた受診券は、受診するまで大切に保管してください。

なお、紛失された方は、再発行の手続きができますのでご相談ください。

健診のご案内

町内で健診できる場所は次の医療機関になります。実施時期や実施体制がそれぞれ違いますので、ライフスタイルに合わせて、受けやすい健診をお選びください。

検診車による集団健診

北海道対がん協会（5月終了済）

北海道厚生連（11月）

病院での個別健診

平取町国民健康保険病院（10月～3月）

※国保病院では、特定健診や後期高齢者健診だけでなく、ミニ人間ドックも実施していますので、より詳細な健診を希望する方は、併せて受診することもできます。

今年度の対がん協会実施分は、すでに終了していますが、北海道厚生連実施の特定健診・後期高齢者健診・胃肺大腸がん検診（巡回ドック）は次の日程で実施します。

11月14日～16日　ふれあいセンターびらとり

11月17日　貫気別生活館

11月18日　振内町民センター

【申込・問合先】

保健福祉課　保健推進係　☎4-6112

検診車が各地区を巡回する健診としては今年度、最後となります。

まだ健診をされてない方は、この機会にぜひ、受診ください。

☆健診はどうして必要なの？☆

日頃から、どこも痛くも痒くもなく、風邪も引かずに病院に行く事もない、元気に仕事に励む方であっても、生活習慣病は静かに忍び寄ってくることもあります。

日本人の死亡原因の第2・3位である脳血管疾患及び心疾患を患っている方の多くは、高血圧、高脂血症、糖尿病、肥満等の治療も受けている場合が多く、一つの大きな病気の前には、幾つもの小さな病気があることが殆どです。大きな病気を予防するには沢山の時間と大幅な生活の見直しや実践が必要ですが、その前の小さな病気、更にその前段階である病気のなり易さを見つけ予防するには、少しの時間と僅かな生活の見直しで、変えていくことができます。

自分の生活が病気になりやすい生活になっていないか、もしなっているなら、より良い生活習慣に変えていくため、年に１度は健診を受けて、自分自身をチェックしてみませんか！

図書館へいこう

☆開館時間
　火～金曜日　10：00 ～ 18：00
　土・日曜日　10：00 ～ 17：00
☆休 館 日
　月曜日休み、月曜日が祝日の場合は
　月曜日と翌日が休みとなります

11月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

12月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

※□は休館日です。

It's New!
新しい本が入りました

　ここに掲載されたもの以外にも、たくさんの本がありますので、お気軽に図書館（☎ 4-6666）までお問合せください。
　あなたの一冊のお手伝いをします。

【小説・エッセイ】
『マスカレード・ホテル』
　／東野圭吾

『白い鴉』／新堂冬樹
『平成猿蟹合戦図』／吉田修一
『漁港の肉子ちゃん』／西加奈子
『緑の毒』／桐野夏生
『慈雨の音』／宮本輝
『光あれ』／馳星周
『笑い三年、泣き三月。』／木内昇

『警官の条件』／佐々木譲
『おまえさん』上・下／宮部みゆき
『はやく名探偵になりたい』
　／東川篤哉
『黄金の太刀』／山本兼一
『てふてふ荘へようこそ』／乾ルカ

【家庭・生活・趣味】
『いつでも土なべ』／松田美智子

『かぎ針あみのワードローブ』
　／河合真弓
『トールペイントの
　　アイデアギフト』／川島詠子

【社会・経済・政治・その他】
『救命- 東日本大震災、医師たちの奮闘-』／海堂尊

『老害- 子供世代は逃れられない-』／佐藤ゆかり
『憂鬱でなければ、仕事じゃない』
　／見城徹

図書ワゴン（移動図書館車）
11 月の運行日程

10 日（木）【貫気別地区】
　11:00 ～ 11:30　荷負　遠藤和江さん宅前
　11:45 ～ 12:30　貫気別生活館
　12:45 ～ 13:15　芽生生活改善センター
　13:30 ～ 14:00　旭生活館
11 日（金）【振内地区】
　11:45 ～ 12:30　山の駅ほろしり館
　12:45 ～ 13:15　岩知志ふれあい館
　13:45 ～ 14:15　豊糠生活改善センター
※利用者カードなしでも、その場で貸出します。
※本の返却や、不用になった本のご寄贈も受付けています。ぜひお立ち寄りください。

♰東日本大震災から半年を迎えて♰

　9 月 6 日（火）～ 18 日（日）にかけて、「地震・防災・原発を考える」と題して、震災関連図書・雑誌の展示を行いました。
　実施にあたっては、当館所蔵の資料に加えて、北海道立図書館からも 20 冊以上の図書や雑誌を借り受け、合計 120 冊以上の資料を一堂に展示し、多くの来館者の方に見ていただくことができました。
　この展示を通じ、特に日本にとって「地震」は単なる自然現象ではなく、社会の様々な面に幅広く影響を及ぼす要因となっていることに、改めて気づかされました。

今号の1枚

■平取町長杯平取義経特別　（9月7日　日高町　門別競馬場）

町が協賛しているホッカイドウ競馬では、今年も白熱したレースに、競馬ファンが大いに盛り上がりました。

戸籍の窓口

○お誕生おめでとう

松澤　愛来（あいら）	ちゃん	9・12	雅彦	（仁世宇）
伴　結楓（ゆうか）	ちゃん	9・15	俊太	（本　町）
山田凜々子（りりこ）	ちゃん	9・17	慶一	（紫雲古津）

○おくやみ申し上げます

市川　美晴	さん	9・10	79歳	（荷　菜）
平田　葉子	さん	9・18	63歳	（本　町）
石浦　粂雄	さん	9・25	85歳	（紫雲古津）
福居武士郎	さん	9・27	98歳	（去　場）
貝澤　勉	さん	9・27	79歳	（二風谷）
菅原　一則	さん	9・30	69歳	（振内町）

町の人口

人　口	5,640	（▲　2）
男	2,723	（▲　4）
女	2,917	（　2）
世帯数	2,617	（　2）
外国人登録数	126	

（ ）内は前月比　9月末現在

楢の実俳句

薯掘るやかって何処も子澤山　柴田　紫梢

花百余むくげ一と日の奢りかな　清水　眞子

汚染なき里こそ宝きのこ狩　西塔しずえ

ささやきは風にありしか秋桜　中道　サト

開拓も五代となれり尾花道　山崎　喜峰

十六夜の流れる雲に隠れん坊　内海アヤ子

凡々と今年も秋刀魚焼いており　渡辺　正子

湯沸かしの音たしかめる露の朝　石森　礼子

銀白の尾花のゆるる農地跡　吉野千佳女

舞茸やコロポックルの腰かけて　遠藤　紫光

秋の陽をたぐり寄せつつ湖（うみ）しずか　井内　青風

発行：平取町役場　編集：総務課広報広聴係
この広報誌は資源保護のため再生紙を使用しています。